

授業カリキュラムと実践例

1 高校生向けの構成

『生命と機械をつなぐ知』から『生命と機械をつなぐ授業』へ

生命と機械をつなぐ知

第1章
情報

第2章
システム

第3章
メディア

第4章
コミュニケーションと
プロパゲーション

生命と機械をつなぐ授業

1. 知覚と意味、そして情報
2. 三つの情報概念・人の意識

3. アナログとデジタル

4. 情報量

5. メディア

6. コミュニケーションの影響
7. 現実-像と客観性

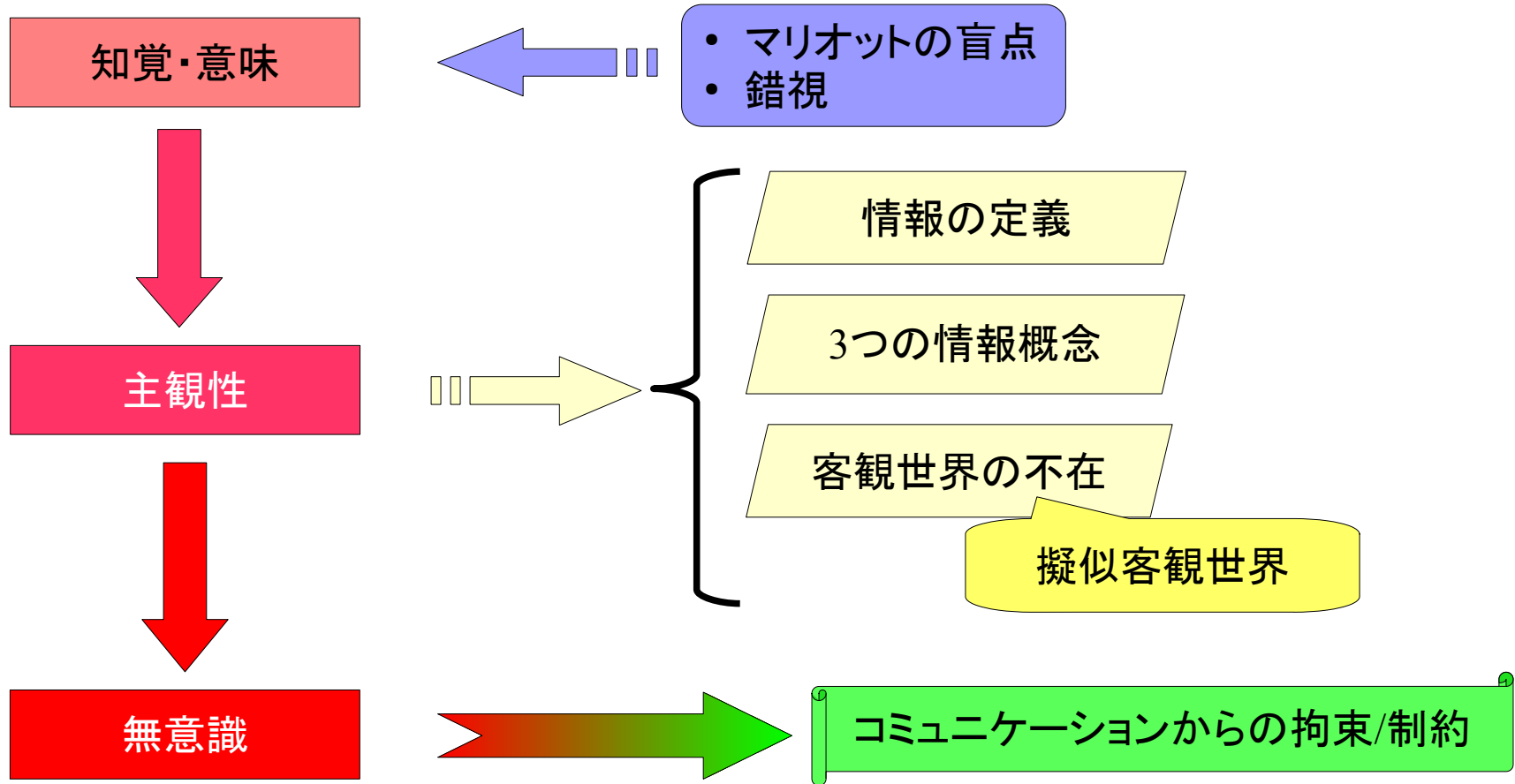
8. 生物と機械
9. 心的システム・社会システム
10. 社会システムの進化

情報

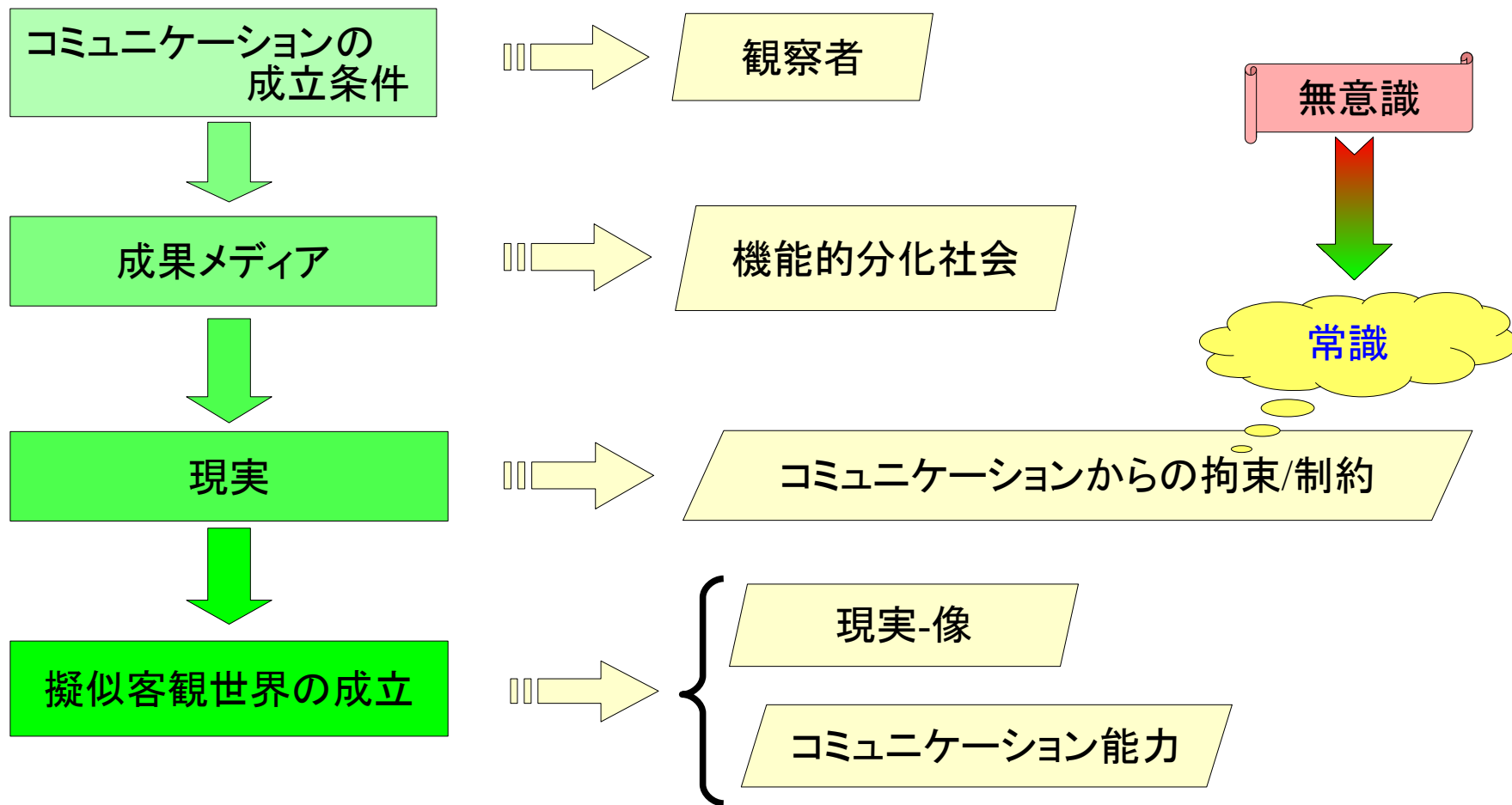
メディアと
コミュニケーション

システム論

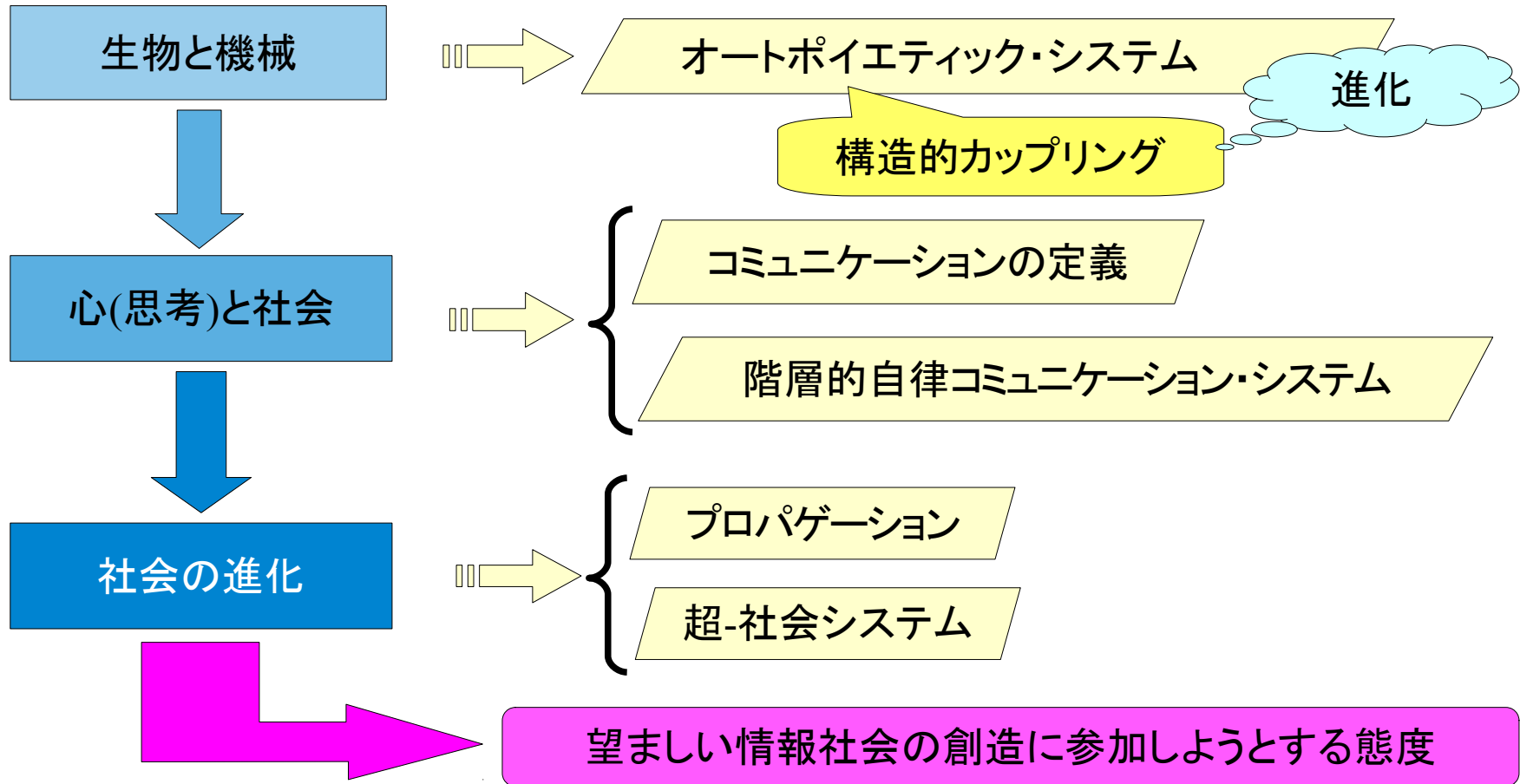
情報の本質を考える



コミュニケーションを考える



「基礎情報学」のシステム論



全体の授業構成

「基礎情報学」のシステム論

メディアとコミュニケーション

社会システム

機能的分化社会、成果メディア、コミュニケーションからの拘束/制約、現実-像、…

オートポイエティック・システム、コミュニケーションの定義
階層的自律コミュニケーション・システム、
超-社会システム、プロパゲーション、…

心的システム

情報

情報の定義、3つの情報概念、擬似客観世界、無意識、…

終わり